



日本共産党文京区議会議員
まんだち幹夫 通信 **週刊**
 2011年11月18日号 No.218

'みなさんをいつもまんやかに、'

区議団控室：5803-1317 (直通)

萬立幹夫事務所：文京区小石川2-23-7

・fax 3868-8355

メール：mandachi@jcp-bunkyojugidan.gr.jp

《このニュースは区議団ホームページ <http://www.jcp-bunkyojugidan.gr.jp/>でもご覧いただけます》



鳥取市役所(上)と、境港駅前の「ゲゲゲの鬼太郎」像



区議会総務区民委員会で、鳥取を視察
商店街振興(境港市)、人口増加対策と雇用対策
(鳥取市)などー区政に生かすべきは…

8日、10日、総務区民委員会(委員は9人)として、鳥取県の境港市、鳥取市、米子市に行政視察を行いました。

共産党としてはずっと視察に反対していましたが、議会の活性化と、費用は政務調査費の一部を使う条件で、4年前から復活しています

最初に訪問した境港市は、昨年の「ゲゲゲの女房」で水木しげるの故郷として一躍脚光を浴びました。そもそもは平成元年から、「犬猫通り」「シャッター通り」となっていた駅前商店街振興のために、鬼太郎と妖怪のブロンズ像を商店街に建てたのがスタートです。その結果、昨年は年間372万人が訪れてい

るそうです。「街全体がレトロで、コンビニもチェーン店もなく、珍しい商店が並ぶ。これが魅力となっています」。市の担当者の説明が印象的でした。

鳥取市(人口20万人)では、人口の減少を食い止めるために、昨年「雇用創造戦略方針」「若者定住戦略方針」をつくり、これまた物々しい「経済戦略課」を中心に対策を立てています。市内の私立大学を「市立大」に変え学生確保の取り組みも始めました。

文京区とは条件が違いますが、生かせる施策を追求したいと思います。

文京区とは条件が違いますが、生かせる施策を追求したいと思います。



公有地の活用の方針案で教育センター跡地に特養ホームが

先ごろ区は、行財政改革推進計画の素案を明らかにしました。新たな児童館や育成室の民営化や使用料等の見直しなど、問題点がいっぱい

です。しかしその中の「公有地の有効活用」で、念願の特別養護老人ホームを安藤坂の教育センター(旧小石川保健所)が移転した後に建設する方針が出ました。800人をこえる待機者がいるので早急に、と要望していました。でも開設は6年後の2017年度のようにです。望むは、その前にもう一ヶ所です。



教育センター

まんぢ子日記

10日 視察先から帰宅。空港で名物のらっきょうを買いました。鳥取のらっきょう栽培は江戸期、参勤交代の際、小石川御薬園から持ち帰ったものが始まりだったようです。知らなかった。

11日 夜 議員団の会議。次の議会の本会議質問の準備です。分担しあつて今一番聞きたい問題を探ります。その後、生活相談。

12日 夕方、グルメシティー前で宣伝。前夜に野田首相がTPPへの参加表明した直後だったので、ピラの受け取りが大変よかったです。特に若い方が、もっと知らせることが大事です。

16日 区議会の「自主勉強会」で虐待、非行問題に携わる専門家から話を聞きました。現場を知るのが大事。